

名称	広島市実施計画(2025-2030) 第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案) に対する意見募集
趣旨	<p>広島市は、第6次広島市基本計画の実施計画と、まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく地方版創生総合戦略を兼ねるものとして、「広島市実施計画(2020-2024) 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略」(以下「第2期総合戦略」という。)を策定し、「国際平和文化都市」の具現化のために必要となる事務事業と、人口減少に歯止めを掛け、将来にわたって活力ある地域社会を維持するための施策や事務事業を一体的に推進しています。</p> <p>この度、令和6年度末で第2期総合戦略の計画期間が満了するにあたり、広島市実施計画(2025-2030) 第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案)を取りまとめましたので、これに対する市民の皆さんからの御意見を募集します。</p>
意見提出期間	令和6年(2024年)12月26日(木)から令和7年(2025年)1月24日(金)まで
結果の公表日	令和7年(2025年)3月27日(木)
提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方	広島市実施計画(2025-2030) 第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案)に対する意見募集については、6人の方から9件の御意見を頂きました。提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方は別添のとおりです。
問合せ先	<p>企画総務局政策企画部政策企画課(市役所本庁舎11階) 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 Tel: 082-504-2014 Fax: 082-504-2029 Email: seisakukikaku@city.hiroshima.lg.jp</p>

御意見の要旨とそれに対する本市の考え方

番号	御意見の要旨	本市の考え方
1	<p>「楕円形の都心づくり」について、未来志向で夢のあるネーミングが出せないか。</p>	<p>本市では、都心を国内外から多くの人を引き付け、市域を越えて活力とにぎわいを生み出すための中四国地方の中核拠点(核)として発展させることを目指しています。</p> <p>このため、広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区を都心の東西の核と位置付け、都市機能の集積・強化を図ることにより、相互に刺激し高め合うよう取組を進めており、そのイメージを「楕円形の都心づくり」と名付けているものです。</p> <p>今後も引き続き、都心のにぎわいの創出や回遊性の向上のための取組を一層推進してまいります。</p>
2	<p>都市計画について、佐伯区は道路状況が何十年と改善されないままである。どこの道路も常にノロノロの渋滞に近い状態であり、経済活動における1日の車の回転率が非常に低い。営業車も個人車も時間ロスが多く非常に問題がある。廿日市市を参考にすると山を造成したり道路の拡幅をしたり、そして住居の立退移転なども積極的にしている。また、バスが市内を循環していて車のない人でも重要施設に行くのに不自由がない。</p> <p>佐伯区においても、鳥瞰図的な視点で道路網を構築すべきである。旧2号線の南側には広い土地があり、そこへ道路新設の対象住居を移転することを検討してほしい。五日市高架下の道路のように片側2車線の道路を湯来へ抜ける道や旧2号線をまたぐ道路を片側2車線で2路線はほしい。</p> <p>難しければ川を利用して川の上に高架道路を作るなど大胆に構想と実現をしてほしい。</p>	<p>IV基本目標と施策第2章第1節に記載しているとおり、拠点地区等において、都市計画制度や集約型都市構造への転換に向けた国の支援制度などを活用し、地区の特性や役割に応じた都市機能の集約を図るとともに、計画的な都市基盤の整備に取り組むこととしています。</p> <p>このうち道路については、円滑な道路交通を確保するため、拠点地区間や近隣市町との連絡を強化する道路を始め、良好な市街地を形成する街路など体系的な道路網の整備を進めているところであり、現在、佐伯区内の都市計画道路では、畑口寺田線や駅前線などの整備を進めています。</p> <p>今後も引き続き、本市が策定した「都市計画道路の整備方針(令和4年12月)」に基づき、優先順位等を考慮しながら着実に整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>御意見については、こうした取組の推進に当たっての参考とさせていただきます。</p>
3	<p>「施設利用予約等のオンライン化の推進」について、まずは社協や自治会の役員ならば公民館の会議室の予約をオンラインで実施できるようになると、自治会の利便性が高まるのではないかと。本当は市民誰もが予約できるのが理想だが、一度に開放すると予約の乱発が起こり混乱すると思われるので、最初は社協役員や自治会の役員等に限定して始めると良いのではないかと。</p> <p>公民館のWi-Fi機器の能力強化が必要ではないか。全館に十分な強度の電波が届けば、会議あるいは館内での学習の際の利便性が大幅に向上する。例えば、ある自治会が他の自治会や行政機関との間でのZOOMのような遠隔会議の道も開けると思う。</p>	<p>「施設利用予約等のオンライン化の推進」については、施設の利用予約や来庁予約のオンライン化を推進することとしています。</p> <p>公民館については、「ひろしま・やまぐち公共施設予約サービス」からオンラインで会議室等の予約をすることができます。また、市民の平等利用を確保するため、予約受付は先着順で行っています。</p> <p>御意見については、こうした取組の推進に当たっての参考とさせていただきます。</p> <p>地域のデジタル化の推進については、地域全体でデータの利活用やデジタル技術を活用できる環境整備を推進することとしています。</p> <p>公民館については、Wi-Fi環境の整備を含め、様々な課題を抱えているため、優先度を決めて対応する必要があると考えています。</p> <p>御意見については、こうした取組の推進に当たっての参考とさせていただきます。</p>

番号	御意見の要旨	本市の考え方
4	<p>「ヒロシマ」を「広島」に直す。</p> <p>ヒロシマという表記に違和感がある、むしろ蔑まれているようにすら感じる。</p> <p>世界にアピールする事が目的にしてもカタカナは海外に通じないので意味がない。</p> <p>カタカナ表記の合理的理由が見当たらないため、普通に広島と表記するのが自然である。</p>	<p>本市では、広島の標記について、広島市基本構想の策定に係る広島市総合計画審議会からの答申に基づき、被爆都市として核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指す都市であることを示すという特別の意味を持たせる場合に、「ヒロシマ」と表記することとしています。</p>
5	<p>素案42ページの3「女性に対するあらゆる暴力の根絶と男女の人権尊重」として、「ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど女性に対するあらゆる暴力の根絶と被害者への支援に取り組むとともに、男女の人権を尊重する市民意識の醸成や、性と生殖に関する健康と権利の考え方の浸透と生涯を通じた女性の健康の保持増進対策等の推進を図る。」とあるが、「性と生殖に関する健康と権利の考え方(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(SRHR))については、男性=生来男性・女性=生来女性、として対象となっているのか。</p> <p>LGBTQ に対して過剰な多様性尊重をすることなく、「女性」枠に生来男性の自認女性を含まないようにしてほしい。</p> <p>包括的性教育という性の権利宣言が背後にあるユネスコ国際セクシュアリティガイドラインに沿った「性愛」「性解放」を謳った内容の性教育を導入することには強く反対する。</p> <p>アメリカやイギリスでは、包括的性教育導入の先で、ジェンダー肯定医療の医療過誤訴訟がいくつも発生している。トランプ政権になったことにより、今後一層表面化してくると考える。内容自体がとて”思想的”であり、結果誘導的効果を発してしまうといったものになる。</p> <p>こどもに対して教育する場合には、思春期の不安定な時期であったり、脆弱な家庭背景がある子ほど流されやすくなるため、とても危うさをはらんでいる。</p> <p>小児科医のジェンダー肯定医療に関する研究などもあり、周回遅れの内容をとり入れることによる、こどもの健全な発達阻害と女性領域の侵害に加担しないでもらいたい。</p>	<p>リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)は、人間の生殖システム、その機能と(活動)過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあること(リプロダクティブ・ヘルス)と、全てのカップルと個人が自分たちのこどもの数、出産間隔、並びに出産する時を責任を持って自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるといふ基本的権利、並びに最高水準の性に関する健康及び生殖に関する健康を得る権利(リプロダクティブ・ライツ)の総称であり、平成6年(1994年)の国際人口開発会議及び平成7年(1995年)の第4回世界女性会議において提唱されたものです。</p> <p>これらの健康と権利は、性別に関わるものではなく、全ての人を対象になります。</p> <p>学校における性教育は、児童生徒が、性に関して正しく理解し、適切な行動が取れるようにすることを目的として、学習指導要領等に基づき、体育科、保健体育科等を中心に、児童生徒の発達段階に応じて行っています。</p> <p>今後とも国の方針に基づき、適切に性教育を実施してまいります。</p>

番号	御意見の要旨	本市の考え方
6	<p>平和記念資料館の混雑対策について、一方通行の通路のような展示方法を止めて、混雑する刀展のように展示ケースを一品づつ離してそれぞれ自由に前後左右から見てもらえるようにする。人気の遺品や展示物はとぐろを巻くように待機列を形成し、2列目までは容易に近づけるようにする。シアターなど組によって時間を拘束される展示は別の棟に移転する。チケットを時間帯制にする。自動券売機をフォーク式で並ばせる。待ち時間が30分なら祈念公園内のモニュメント巡りを案内する。待ち時間が1時間以上なら紙屋町などの飲食店マップを案内する。自動券売機は広島駅や宮島口駅にも設置する。</p>	<p>現在、平和記念資料館には非常に多くの方々に御来館いただいています。このため、混雑緩和を目指して、WEBによるチケット購入・予約システムの導入、開館時間の延長、自動券売機やチケット認証機等の導入、WEB予約等の利用促進に係るPRチラシの配布など、様々な対策に取り組んでいるところです。</p> <p>いただいた御意見を参考にさせていただき、引き続き、様々な対策を講ずることで、被爆者の平和への願いの原点である被爆の実相を伝える拠点である平和記念資料館の混雑対策に取り組んでいくよう考えています。</p>
	<p>西国街道の活性化のため、広島駅～平和記念公園間だけでも、石畳化などの美装化、伝統的家屋の移築、どこで曲がればよいかという道標の設置を行う。いくなれば広島の旧東海道である。</p>	<p>IV基本目標と施策第3章第1節第1項に記載しているとおり、デルタ市街地が魅力あるエリアとなるよう、西国街道の地域資源を生かしたまちづくりを進めることとしています。</p> <p>西国街道については、居心地が良く歩きたくなる歩行環境をすることにより回遊性の向上を図る取組を進めており、令和4年度までに、広島駅周辺から平和記念公園までの区間を対象とし、市民や来訪者が西国街道であることを知り、たどれるよう、サインボードの設置を行いました。</p> <p>また、令和7年度からは、西国街道に架かる京橋において、戦時中の金属回収令によって石造りとされた高欄や親柱等を架設当時の姿である青銅製に復元する工事を行う予定です。これにより、既に復元している元安橋、猿猴橋とあわせ西国街道がより一層歴史を感じられる通りとなるものと考えています。</p> <p>今後も地元関係者と連携・協働しながら、西国街道であることが一目でわかる魅力的な通りとなるよう、舗装の美装化等による道路仕様の統一に向けた検討に取り組むこととしています。</p> <p>御意見については、こうした取組の推進に当たっての参考とさせていただきます。</p>